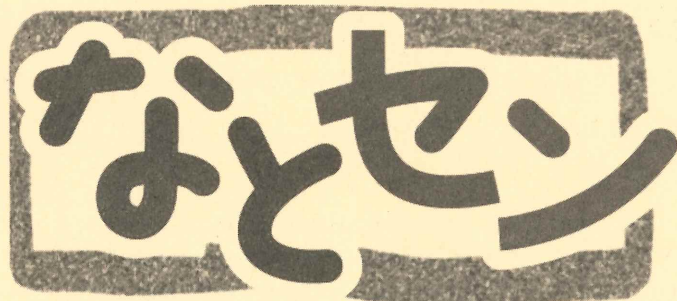


会話で学ぶ市民活動

ある日、エヌポのところにおいしいさんが遊びに来ました。なにやら、これから何か活動してみたいようです。みなさんも、おいしいさんとのお話を聞いてみませんか？

「市民活動」ってな～に？

 やぁエヌポ、こんにちは。新しく支援センターが出来て、私の友人も嬉しそうだよ。

 それは何よりです！

 ところで、「市民活動支援センター」っていうけれど、“市民活動”ってどういうことを言うのかな？

 それはね、社会的な問題、地域の課題を、誰かから言われて解決するのではなく、市民が自発的に取り組む活動のことを言うんだよ。

 それじゃあ、公園に落ちているゴミを拾った、というのも市民活動になるのかな？

 それはボランティアとして一人の活動だけど、いつもゴミで不衛生な状況なら継続してみんなで取組まないと解決しないよね。だから一人でゴミ拾いをしていく中で周りにも一緒にゴミを拾ってくれる人が出てくるよう呼び掛けると、活動に共感して一緒にする人や活動のための資金や物を支援してくれる人も出てきたりして、徐々にその課題に対して団体として取り組むことになるかもしれないよね。それが市民活動団体になっていくんだよ。

 一人が1回やって終わりではなく、みんなで活動を続けて課題に取り組むことが大切なんだね。

 そのとおり！

「非営利」ってな～に？

 なるほど、よく分かったよ。ただ、市民活動について自分なりに調べてみると、「非営利」という言葉をよく見かけるんだけど、これは活動をする時お金をもらっちゃダメということ？例えば参加費とか。

 市民活動団体にとって「非営利」というのはお金を儲けてはダメという意味ではなく、「それを目的にしない」ということで、活動によって得たお金は課題の解決のために使おうね、という意味なんだ。

 そうなのか、それは知らなかった。

 それと、活動の中でどうしても専門にしなければならないことが出てきたら、お金を払って雇ってもいいんだよ。それは必要な経費だからね。

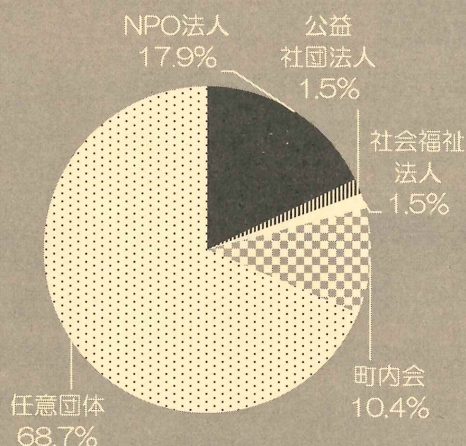
市民活動団体の「市民」は、〇〇市の“市民”ではなく、自分が住んでいる地域に関わらず、「地域を支える人」という意味なんだ。大事なのは“自分のため”ではなく“他者のため”の活動ということなんだ。

 より良い社会をつくるための活動、ということだね。市民活動と聞いて難しいものだと思っていたけれど、私も何かみんなのためにできることはないか考えてみるよ。また何かあったら遊びに来るよ。今日はどうもありがとう。

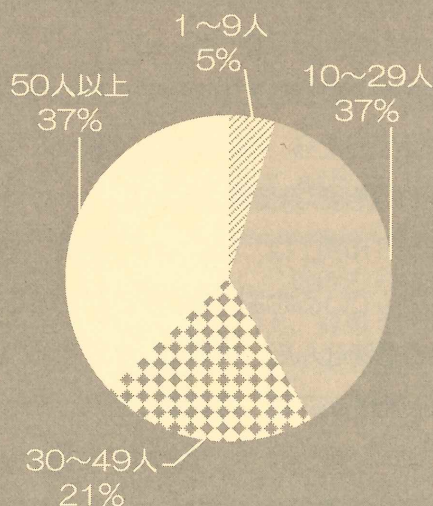
 どういたしまして！実りある活動になるよう、頑張ってください！

なとセン 登録団体の姿 ～団体紹介ノートより～

団体の種類



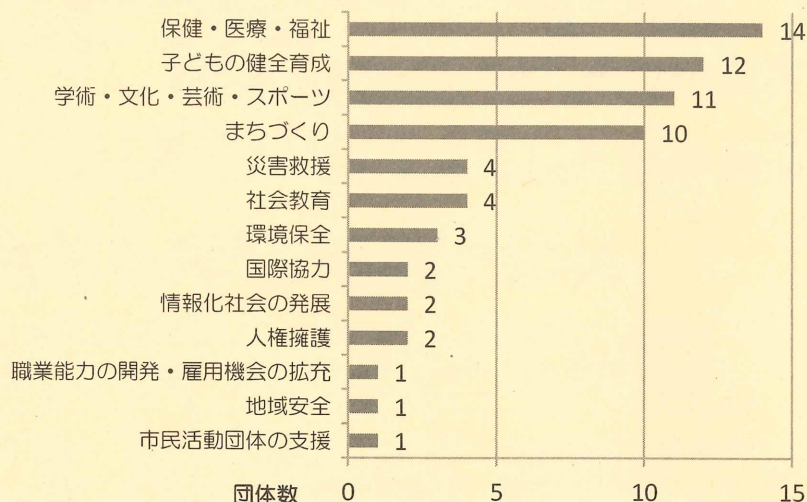
会員数



多くの団体が、なとセンに登録し幅広く活動しています。

【活動の分野】

ここでは、NPO 促進法に基づく 20 分野の中で、最も多い 14 団体が活動している保健・医療・福祉分野について、具体的な活動の内容をご紹介します。



保健・医療分野で活動している団体は 5 団体です。「食」「笑い」「運動」といったそれぞれのテーマについて学び、理解を深め、健康の増進を図るための講演会や講座を開催しています。

福祉分野で活動している団体は 9 団体です。高齢の方や障害をお持ちの方、またはそのご家族に直接的な支援活動を行っている団体が 6 団体、ボランティアや関係団体との連絡調整の活動を行っている団体が 3 団体あります。

具体的な活動としては、介護者の養成・派遣、高齢の方や障害をお持ちの方の日常生活全般の見守り・生活支援などの事業、当事者同士の助け合い・地域での安否確認や交流・ボランティア活動などがあり、多種多様な領域に渡っています。

なとセンは、団体の活動にどのように利用されているのでしょうか？

講演会や講座といったイベントやその打ち合わせ会はもちろんのこと、定例会や総会、行政・関係団体とのネットワーク会議などに大・中・小の貸会議室が利用されています。活動のための練習には多目的室が使われています。印刷機やパソコンはチラシ・パンフレット、総会資料の作成になくてはならないものとなっています。もちろん出来上がったチラシ類は、情報コーナーに設置されます。活動拠点として貸事務室を利用されている団体もあります。

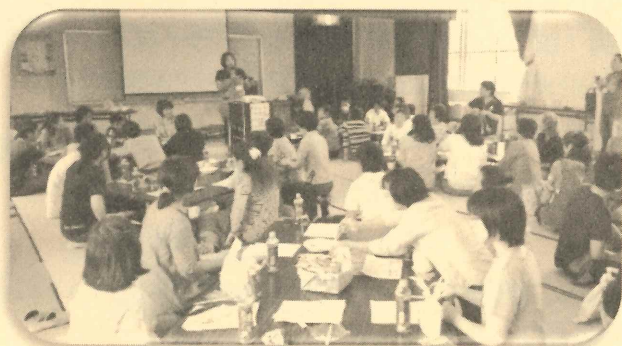
このように、様々な活動をしている団体の皆さんが、なとセンをより快適に活発に利用し、団体同士が出会い、つながる場になれるように工夫していきたいと思います。

防災教育の市民団体「ゆりあげかもめ」

【団体設立】

“今は決して「震災後」ではなく、次の震災がおきる「震災前」なんだ。遠く離れた地へ飛ぶカモメのように、閑上の空から震災の教訓を届けたい。” という思いを込めて平成 26 年 7 月に立ち上げたのが防災教育の市民団体「ゆりあげかもめ」です。現在、会員数は 20 名。閑上の「地」や「人」に縁の深いメンバーで構成されています。

会長の佐竹悦子さんは、震災の教訓から生活の中に自分の事として意識する自主防災教育の大切さを強く訴えます。また、「ゆりあげかもめ」副代表の丹野祐子さんは、自身の震災体験を伝える「語り部」の活動もしています。風化し会話にも出なくなるとされる 30 年後の非常時には、犠牲者を 0 にしたいという願いがあり日々の活動にも力が入ります。



防災学校開催の様子

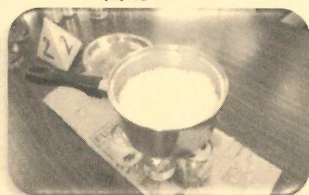
【防災教育のすすめ】

団体が主催する「防災学校」ではサラダ油、アルミホイル、空ビンなどを使って作る非常灯「ほのぼのあかり」や、空き缶などを活用し御飯が炊ける「簡易コンロ」の手作り体験セミナーを実施しています。地域のお祭りにも参加し、名取市消防署の皆さんと消火活動体験会を行い大人から子供まで楽しく学ぶ機会も共有しました。「大震災を経験したからこそ伝えられる命の大切さと、生き抜くための知恵を、防災教育を通して特別ではない事にしていきたい。そしてある日、物が全て無くなった時でも命があれば何とかなる。いざ！という時に命を守るには普段からの防災意識と訓練を重ねる事が要になる」と、県内外を問わず多くの方々に伝えています。幼稚園、小中学校、さらに高校からの講演依頼にも応え、子供たちにも積極的に自主防災・減災の大切さを提唱しています。

ほのぼのあかり



簡易コンロ

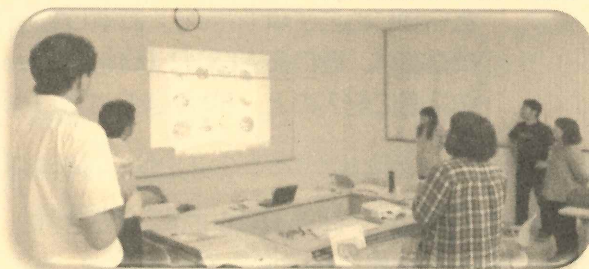


【自主防災マニュアル作成】

震災前、地域の防災訓練に参加した際、佐竹会長が所長を務める名取市閑上保育所が海沿いにあり、津波に対して海拔 0 メートルが 7 キロも続く危機的な状況であることを知りました。これをきっかけに保育所職員の足で避難経路などを一から見直す自主防災マニュアルを作り始めました。まず行政から示されている避難指定場所よりも近くで安全に避難できる場所の検討、避難経路に通行危険箇所がないかの確認、信号機の数、交通渋滞を避ける抜け道と徒歩での近道を探索しました。そうして保育所独自の自主防災マニュアルが完成しました。震災当日はこのマニュアルを忠実に遂行した迅速な避難により保育所に居た誰一人として津波の犠牲にならなかった事実は、自主防災が命を守るという事に直結している証です。

自分の居場所を自分で確認する自主防災マニュアル作成はぜひ家庭でも取り組んで欲しいと語ります。教訓から学んだ知識は、安心感と心の余裕をつくります。独自の防災マニュアルを持つことが当たり前の社会を目指して「ゆりあげかもめ」は、会員一人ひとりが防災・減災の知識を深めながら広げ伝え続けていきます。

防災研修会参加の様子



防災教育の市民団体「ゆりあげかもめ」

〒981-1232 名取市大手町 5 丁目 6-1

名取市市民活動支援センター事務室 3

【連絡先】

E-mail: yuriagekamome@gmail.com

10/4(日) 市民活動フォーラム&わくわくフェスタ開催決定

◆名取市の市民活動と新しいなとセンをもっと市民にアピールし団体同士の交流を深めるために、市民活動のお祭りを行います。詳細は9月号でお知らせします

日 時：10/4(日) 10:30~15:00

場 所：名取市市民活動支援センター全館

参加費：無料



8月27日(木) IT相談会

◆費用をかけないホームページの作り方やホームページとSNSの連携運用、セキュリティ対策…など、操作・活用に関するご相談をお受けします。

日 時：8/27(木) 13:30~17:00

定 員：先着3団体(予約制：1団体1時間)

相談員：武藤正勝氏

(特定非営利活動法人イー・エルダー東北支部)

8月29日(土)チラシ作成講座

◆団体の広報に欠かすことのできないチラシ作成の基礎講座です。プロからポイントなどを、ワーク形式で楽しく学びます!

日 時：8/29(土) 13:30~16:00

定 員：先着20名 要予約

講 師：大泉浩一氏 編集者・ライター

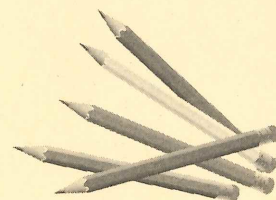
(一般社団法人メディアデザイン所属)

※両日共通

参加費：無料

場 所：名取市市民活動支援センター

対 象：名取市内で活動する市民活動団体などのメンバー
名取市にお住まいで市民活動に興味のある方



団体のイベント・会員募集などの情報をお寄せください

- ◆掲載は主に名取市内で開催し、参加者を限定しないイベントに限らせていただきます。
- ◆紙面の都合上、掲載できない場合もございます。また掲載は、**先着順**となりますのであらかじめご了承ください。お申し込みは、名取市市民活動支援センターまで。
申込書は、窓口およびHP (<http://www.natori-npocenter.or.jp>) で入手できます。
申込書に記入の上、FAX または窓口へ直接提出してください。

発行日：平成27年7月15日

発行：名取市市民活動支援センター

発行部数：1,000部

編集：特定非営利活動法人パートナーシップなとり

問合せ先：〒981-1232 宮城県名取市大手町5丁目6-1

TEL：022-382-0829 FAX：022-382-0841

E-mail：npo@natori-npocenter.or.jp

HP：<http://www.natori-npocenter.or.jp>

